

児童文学作家・原田さん(吉野川市)研究物語

「ホタルの歌」碑が完成

美郷で除幕式

吉野川市山川町川東、学校で児童と取り組んだ児童文学作家原田一美さん(左)が、市内の中校小いたノンフィクション

「ホタルの歌」(一九七一年出版)を記念する石碑の除幕式が八日、同市美郷宗田の美郷ほたる館駐車場であった。

石碑は高さ約二メートルの紅簾石。一月に東京の出版社から復刻された「ホタルの歌」の表紙を写した陶板と、当時の教え子約二百人の名前を刻んだステンレス板をはめ込んでいる。

「ホタルの歌」石碑の完成を祝う原田一美さん(左)と教え子＝吉野川市美郷の美郷ほたる館駐車場

石碑の建立は、今は県内外で生活する教え子が復刻版の出版を機に計画した。本はこれまでに三十五万部以上が発行され、研究は美郷がホタル

の生息地として国の天然記念物に指定されるきっかけになった。除幕式には教え子ら約

七十人が出席。原田さんは「ホタルの美しい美郷を、次の世代に自信と誇りを持って伝えたいという気持ちで石碑にはある」と謝辞を述べた。